

11.28紅葉の嵐山に友好の炎を

＝胡耀邦 総書記を歓迎しよう＝

京都のみなさん、すでに新聞等でご存知のことと思いますが、11月23日から6日間、中国共産党中央委員会総書記、胡耀邦氏が来日します。来日に先立ち、胡耀邦氏は、両国の長期的、多面的な、たえず前進を続ける平和友好、平等互恵の關係の實現をはかるため日本を訪問すると語られ、具体的に

1. 韓野の人びとと両国がともに興味をもつ問題について広く意見を交換し
2. 日本のおすすめ科学、技術、経営、管理経験を学び
3. 日本人民に対する中国人民の友情を伝えたいと述べられました。

日本が将来にわたり世界平和に貢献していくうえで、中国との友好は、欠くことができないものです。日中平和友好条約の中に、覇権主義に反対する条項がありますが、超大国の覇権行為が世界平和をおびやかしている今、平和な未来を築くためには、超大国の小国いじめ、覇権主義に先頭をもって反対している中国との友好を深めていくことこそ、日本の将来にとって最必要ではないでしょうか。又、京都市も中国とは深いつながりがあります。京都市と中国の西安市とは友好都市です、京都府と陝西省も、友好都市です、私達京都市民も、中国人民を代表して来日する胡耀邦総書記を市をあげて歓迎しようではありませんか！

— 京都中国人民を熱烈に歓迎する会
胡耀邦総書記歓迎のおしらせ

日時：11月28日(月)

11じ～嵐山渡月橋のたもと

連絡先(075) [REDACTED] 江崎

